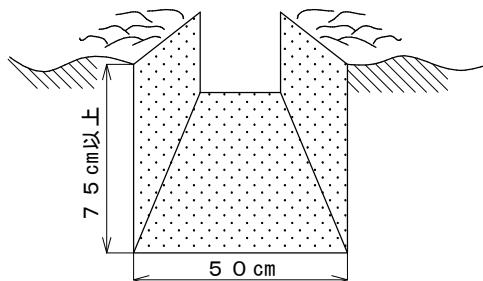


バイオサンアース 帯状工法施工手順

1) 土壤の掘削

バイオサンアースの施工箇所を幅 50 cm、深さ 75 cm 以上で設計施工長の溝を掘ります。底部はできる限り平らにします。

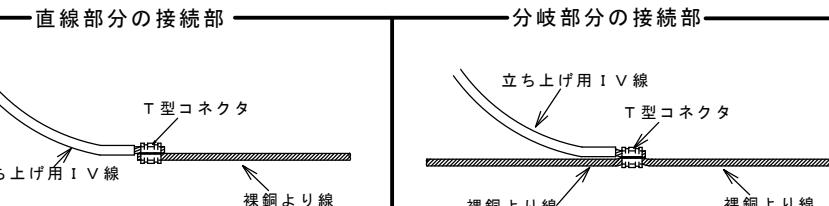
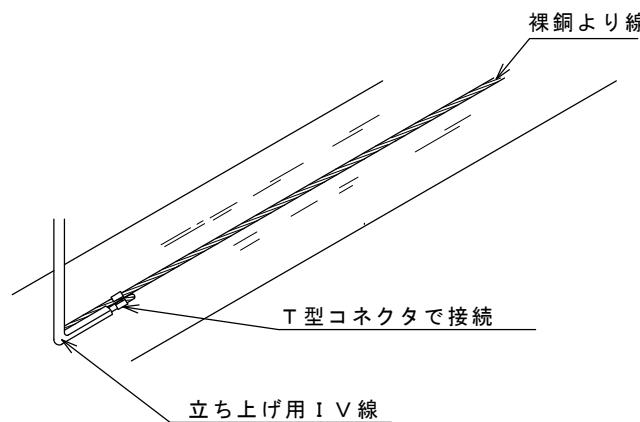


2) 裸銅より線敷設

掘削した土壤の中央に、裸銅より線を敷設します。

3) 立上げ用 IV 線の接続

立上げ用の IV 線と敷設した裸銅より線を T 型コネクタにて接続します。



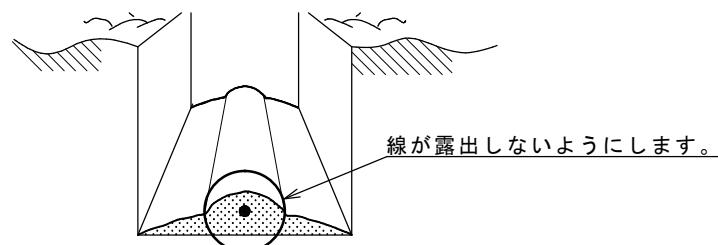
4) バイオサンアース敷設

袋の上部をナイフ等で切り開き、掘削溝全体に広がるよう袋を引きずりながら敷設します。IV 線は長さ 20 cm 程度がバイオサンアースに包まれるようにします。【6)の図面参照】バイオサンアースは 1 袋で約 3 m 施工できます。



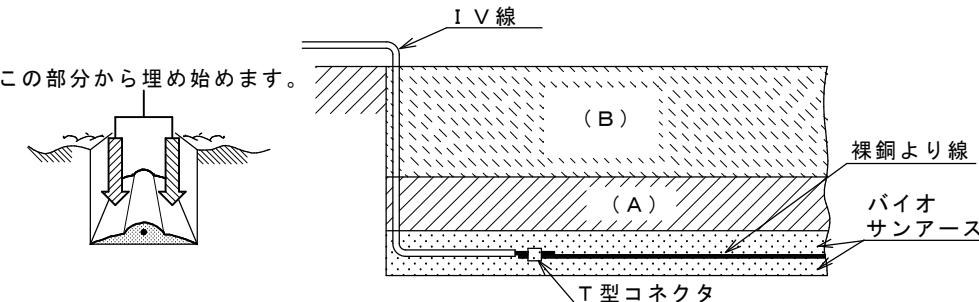
5) バイオサンアース成形

裸銅より線が露出しないよう、中心部分にバイオサンアースを寄せ集めます。このとき、敷設した裸銅より線をつまみ上げて、線が完全にバイオサンアースで包み込まれるようにしてください。



6) 埋め戻し

裸銅より線がバイオサンアースから露出しないようにするために、細かな土をスコップ等でくい、裸銅より線部分の両端から埋め始めます。丁寧に約 10 cm の厚さまで埋め戻し、その上を足で踏み固めます。（A 部）その後、施工箇所の溝全部を機械等で埋め戻し、地面を平らにします。（B 部）



DSN	商品開発部	'24.08.21	UNIT mm	TITLE	
DWG	S. Kurano	'24.08.21	SCALE 1/1	DWG No.	バイオサンアース 帯状工法施工手順
CHK	K. Kobayashi	'24.08.21		G-240030E01	